

ボランティア活動をするにあたって

ボランティアとして活動するにあたって、以下の点を必ず守ってください。

1. 災害ボランティアのところがまえ

家屋を失ったり、被害を受けた人たちが暮らすまちです。張り切る気持ちが、被害を受けた人に負担になることもあります。「何でもやります！」という気持ちは内に秘めて、「一緒にがんばりましょうね。」という姿勢で臨みましょう

2. プライバシーの保護

活動中に得た情報は、絶対に外部に漏れないよう充分配慮してください。活動中のお宅等の写真を撮るなどの行為はしないでください。SNS等へ投稿することも控えましょう。

3. 安全上の配慮

家財の取り出し等では、危険が伴う活動もあります。手に負えない場合は、無理をしないように対応してください。天候によっては警報等が発令されますので、作業途中でも中断してください。20～30分ごとに休憩をとるよう、お互いに声掛けをしましょう。

4. 活動中に傷病等が生じた場合

活動中の事故により、物が壊れたり、ケガや病気等をしたら、必ずボランティアセンターにご連絡ください。(ボランティア活動保険補償が適用する場合があります。)

※車両、資機材等の持ち込まれた物の故障は自己責任管理となります。

5. 個人的に依頼を受けた場合

被災地の人たちから「応援依頼」を受けたときは、必ずボランティアセンターへ報告してください。

6. 活動場所の変更について

被災地でのニーズ依頼が終了し、次の被災地へ向かう場合は必ずボランティアセンターへ報告してください。

7. 活動終了後について

15時30分までにボランティアセンターへ戻ってきてください。現場での作業を終了するときは依頼者へその旨を伝え、参加者の人数と道具の数を確認してセンターへ戻ってきてください。また、依頼者から活動の継続支援を希望するか確認し、希望がある場合はセンターへ報告してください。

8. お金の管理

自分のお金を使って依頼者の買い物をするのはやめましょう。買い物の依頼があった場合は自分のお金で立替等はせず、ボランティアセンターへ報告してください。

9. 荷物の管理、昼食について

私物は常に身につけておきましょう。荷物は事務局では預かれません。ご自身で管理してください。昼食を挟んでの活動が見込まれます。昼食は各自で調達してください。

《緊急時連絡先》

TEL : 090-1083-7342

090-1083-7442

ボランティア活動フロー

ご参加の皆さまありがとうございます。

掲示情報で災害状況・受付の流れ・注意事項を確認してください。

